

ナンバリング	B④04	科目名	こどもと文化		担当教員	池谷潤子 深谷ベルタ	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・③・④		担当形態	複数			
テキスト	「幼稚園教育要領解説」 「保育所保育指針解説」 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」			単位数 授業形態	1単位 演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <p>この授業では、こどもの文化について「こどものあそび文化」と「こどもの歳時記」という2つの視点から学ぶなかで、「保育実践」や「こどもをとりまく文化」の多様性について理解することを目的とする。映像の視聴、屋外での実践、文献による調査、グループでの発表等を行ない、受講者は保育を考える視点を学ぶことをねらいとする。</p> <p>(1) 年中行事についての知識を身につけ、説明することができる。</p> <p>(2) こどもとあそびについての知識を身につけ、実践することができる。</p> <p>(3) 課題について適切な資料を用いて調べ、まとめることができる。</p> <p>(4) 配布された資料を分類・整理して、ポートフォリオを作成することができる。</p> <p>■授業の概要</p> <p>この授業では、こどもの文化について「こどものあそび文化」「こどもの歳時記」の視点から整理し、その内容について理解し、こどもの文化が伝承することの意義を考える。また、様々な保育実践について映像を通して学ぶことで、保育における「こどもの育ち」について視点を得る。児童文化財については、講義による知識の習得を図るとともに、実践することで技能を身につけ、グループ学習の成果を発表する。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回：各国の子育てを知る 暮らしと子育て ー映像を通して学ぶ「世界の子育て」</p> <p>第2回：様々な保育実践Ⅰ 話し合うこどもたち ー映像を通して学ぶ「自分の考えを伝える」</p> <p>第3回：屋外でのあそび実践 ー外あそびを計画し、実行しよう</p> <p>第4回：年中行事の由来やしきたり、関係する話や歌について調べ、まとめる</p> <p>第5回：年中行事についての発表と講評</p> <p>第6回：様々な保育実践Ⅱ 里山保育で育つこどもたち ー映像を通して学ぶ「他者との関わり」</p> <p>第7回：様々な保育実践Ⅲ こどものあそびと成長 ー映像を通して学ぶ「葛藤と克服」</p> <p>第8回：保育環境を考える 園庭環境 ー映像を通して学ぶ「遊具のリスクとハザード」</p> <p>■準備学修</p> <p>毎授業後には、レポートを提出すること。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオの内容 ー 30% ・実技や発表課題・レポート ー 50% ・授業への参加態度（活動への積極的な取り組み、発言内容等） ー 20% 							
参考文献	適宜指示する。			特記事項	【課題等へのフィードバックの方法】 レポートについては翌週の授業でコメントを行う。		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択必修			幼保	保育の内容・方法に関する科目		
実務経験のある教員等による授業内容							